

## ■はじめに：アプリご利用に関するご注意

- ・ レンタル端末にはチェックインアプリがあらかじめダウンロードされています。
- ・ アプリは3G回線でも支障はありませんが、WiFi環境の方がチェックインを素早くおこなうことができます。  
チェックインが大規模になる場合は、チェックイン用の専用回線を引くなどして回線の混雑を防ぐようにしていただくようお願いいたします。
- ・ ネット環境が不安定な場合は「オフラインチェックイン」のご利用も可能です。（参照 P.3）
- ・ 端末を受付中起動したままの状態となりますので、端末の充電などにお気をつけください。
- ・ 事前にテスト用のイベントを作成し、実際のチェックインシミュレーションをおこなうことをおすすめいたします。
- ・ 返却の際は現状復帰をお願いします。

## ■使い方 ※画面はiOS端末を利用した場合のイメージです

### ①アプリを立ち上げ、ログイン



### ②チェックインするイベントを選択



### ③“このイベントの受付”をタップ



### ④“QRコードでチェックイン”をタップするとカメラが起動するのでQRコードを読み取る



## ■ チェックイン時に表示される各種メッセージ

QRコードを読み込んだ場合に表示されるメッセージには下記の種類があります。



### ◆ 「チェックイン完了」

正常にチェックインが完了した状態です。  
参加者名とチケット名が表示されます。  
「了解」をタップするとQRコード読み取り画面に戻ります。



### ◆ 「チェックイン失敗」

下記の原因が考えられます。

- ・別のイベントのチケットを参加者が持参してきた場合

※ユーザーが類似のチケットを持参してくるケースも考えられます。  
この表示が出た場合は、そのユーザーが本当にこのイベントに申込をしているのかどうかを確認してください。



### ◆ 「チェックイン失敗」

「このチケットはチェックイン済みです。  
(チェックイン時刻: YYYY/MM/DD 00:00)」

下記の原因が考えられます。

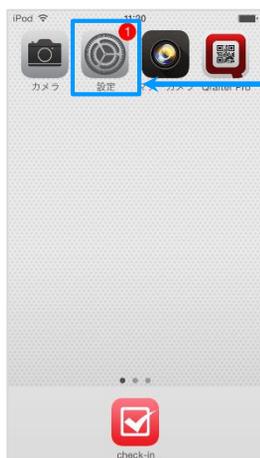
- ・そのチケットで既にチェックインを済ませている場合
- ・読取りミス (前回のチェックイン時刻が直前の場合)

## ■ オフラインチェックイン（設定方法と注意点）

「オンラインチェックイン」と「オフラインチェックイン」がご利用いただけます。  
 ネット環境が不安定な場合は「オフラインモード」で「オフラインチェックイン」のご利用も可能です。

### ◆ 設定方法

「設定」 > 「check-in」 > 「チェックインごとに通信」で切り替え



### ◆ 「オンラインチェックイン」

QRコードを読み取る度に、必ずサーバー上の参加者情報へアクセスし照合します。

メリット：精度が高い

デメリット：ネットワーク環境が不安定な場合、動作が遅くなる場合がある



### ◆ 「オフラインチェックイン」

サーバー上の参加者情報へ、オンライン環境になった際に、一定期間ごとにアクセスし照合します。

メリット：ネットワークが落ちた際でもチェックインが可能

デメリット：都度サーバーにアクセスしないので、オンラインチェックインのような都度照合はしない

